

エンジニアリング・リスクマネジメント

ステップ1: 安全の査定無の製造装置を使用することは、未査定
の安全とビジネスリスクを容認しているということの、認識が必要

リスク低減
の
費用

ステップ2: 組織の必要性から
リスク低減の費用と効果(利益)の
最適化

リスク低減
の
効果

バランス

ステップ3: フィルターを通しての全ての要求事項と手順に合格
するか: ‘価値-効果がありますか?’

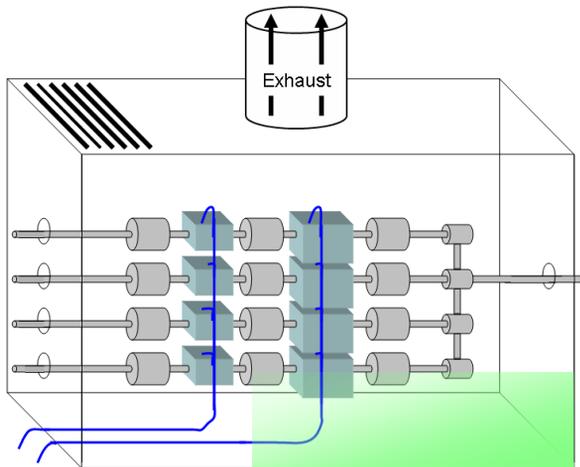
ステップ4: 実施

厳密に定義された
要求事項

厳密にコントロール
されて実施

最小の費用で
最大のリスク低減

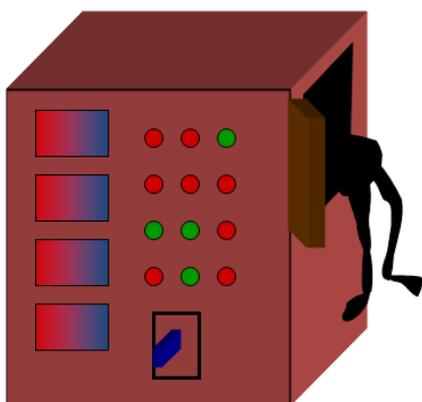
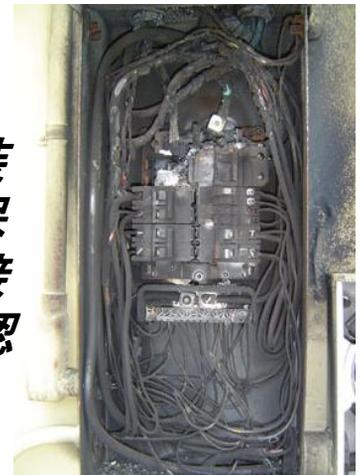
未査定のリスクの種類は、例えば？



貴社の生産装置は、どのように、故障状態(ワーストケース)下で、可燃性、毒性、そして発火性物質に対処するか把握していますか？



同様に、貴社の生産装置は、適切な過電流保護そして、どのように接地されていることを確認していますか？



生産装置のメンテ時に、メンテ要員は、リスクや怪我の可能性に曝されていますか？

これらの問題点に着目することで、未査定(確認)のリスクを知ることになります。

連絡先:

Chris Evanston, P.E.
chris.evanston@salusengineering.com
cell: 650 773-3925
main office: 650 872-1307

サルース・エンジニアリング・インターナショナル・ジャパン
西川重八郎, 技術士
nishikawa@salusengineering.com
Cell: 090-9971-5772
TEL: 03-5392-9175